

Java講習 第8回

～クラス その1～

Java： 同じ処理はまとめる！

→ メソッド・クラス がある。

Javaのプログラムは必ず含まれてる。

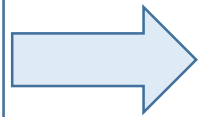
メソッドとは

- 処理の塊で、関数のようなもの

例

メソッド

$y=f(x)=x^2+3x+5$
 $x=5$ の時の y を
計算したい！



与えられた数字5
を x として
 x^2+3x+5 を計
算



計算された答え y
がもらえる

$y=f(5);$

```
int function(int x){  
    return x*x+3*x+5;  
}
```

$y=f(5);$

```
public class Main{
```

戻り値
(返す値の型)

```
    public static void main(String[] args){  
        printHello();  
    }
```

メソッド呼び出し

メソッド

```
    public static void printHello(){  
        System.out.println();  
    }
```

メソッド

```
}
```

クラスとは...

- プログラムの一番外側に記述されていたもの

```
public△class△Main{  
    public△static△void△main(String[]△args){  
        System.out.println("Hello world!");  
    }  
}
```

2つ以上あっても問題なし!

```
public△class△MainClass{  
    public△static△void△main(String[]△args){  
        System.out.println("Hello world!");  
    }  
}  
class△Sub1Class{  
    public void subPrint(){  
        System.out.println("subです。");  
    }  
}
```

クラスの作り方

```
class△クラス名{  
}
```

```
class△クラス名{  
    int a;  
    void method(){  
    }  
}
```

クラスの作り方

ファイル名
(MainClass.java)

```
public△class△MainClass{
```

```
    public△static△void△main(String[]△args){  
        System.out.println("Hello world!");  
    }
```

```
}
```

好きなクラス名

```
class△Sub1Class{
```

```
    public void subPrint(){  
        System.out.println("subです。");  
    }
```

```
}
```


クラスの作り方

```
public△class△MainClass{  
    public△static△void△main(String[]△args){  
        System.out.println("Hello world!");  
    }  
}  
class△Sub1Class{  
    void subPrint(){  
        System.out.println("subです。");  
    }  
}
```

※ファイル名と違うクラスを作るときはクラスにPublicを付けない

クラスとは...

- **メソッド**と**変数**の集まり

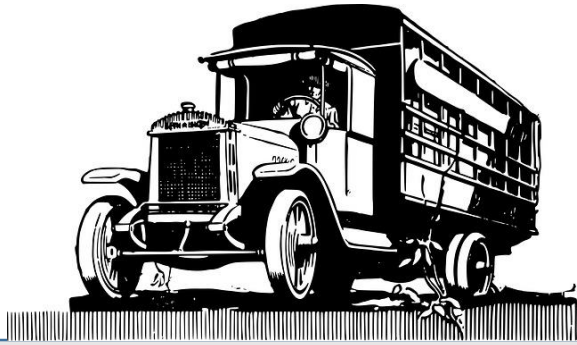
```
public△class△Car{  
    int  speed;  
    int  size;  
    String  color;  
    void  accel(){  
    }  
    void  brake(){  
    }  
}
```

クラスとは...

- テンプレートのような雛型, 設計書, 定義⇒複製可能

```
public△class△Car{  
    int  speed;  
    int  size;  
    String  color;  
    void  accel(){  
    }  
    void  brake(){  
    }  
}
```

値を変えると種類が変わる
骨格は同じ



```
public△class△Car{  
    int  speed =40;  
    int  size = 300;  
    String  color;  
    void  accel(){  
    }  
    void  brake(){  
    }  
}
```



```
public△class△Car{  
    int  speed =120;  
    int  size = 100;  
    String  color;  
    void  accel(){  
    }  
    void  brake(){  
    }  
}
```

クラスはあくまでテンプレート(型)

→ 中身が詰まってない

→ 中身が無いので機能（メソッド,変数）が使えない

→ 中身を詰める必要がある

中身 ・ ・ ・ **インスタンス**

中身を詰める ・ ・ ・ **インスタンスを生成**

インスタンス生成方法（クラスの使い方）

- new 演算子を使う

クラス名△変数 = new△クラス名();
インスタンス生成

呼ぶクラス専用の
型を用意

インスタンス
を変数で保持

インスタンス生成方法（クラスの使い方）

クラス名△変数 = new△クラス名();

例:

Subクラスを呼ぶ場合

Sub△sub1 = new Sub();

Sub△sub2 = new Sub();

クラス使用例

```
public class MainClass{  
    public static void main(String[] args){  
        Sub sub1 = new Sub();  
    }  
}  
  
class Sub{  
    void method1(){  
    }  
}
```

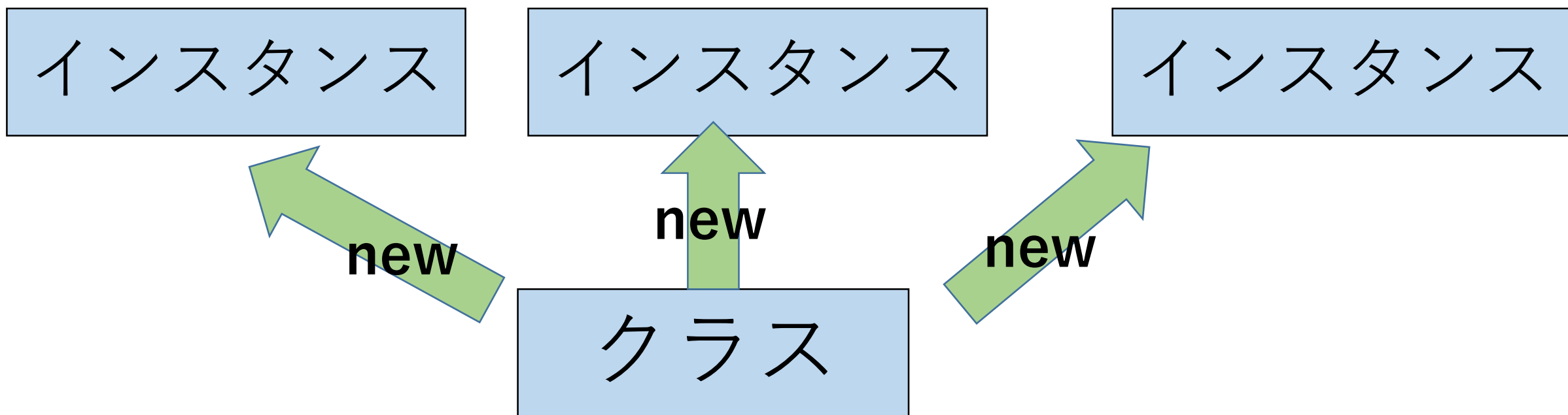


Sub クラス

インスタンス生成すると...

- インスタンスを生成したクラスのメソッド, 変数が見える!
→ テンプレの機能が使える!

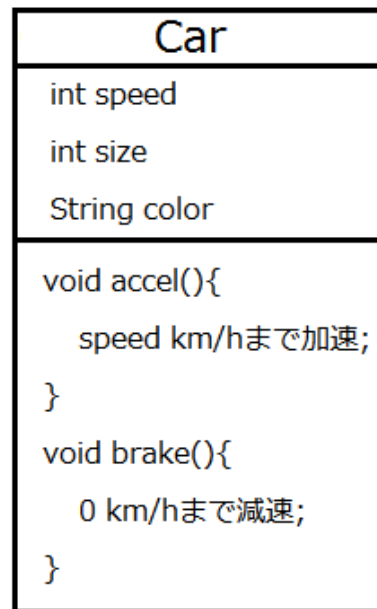
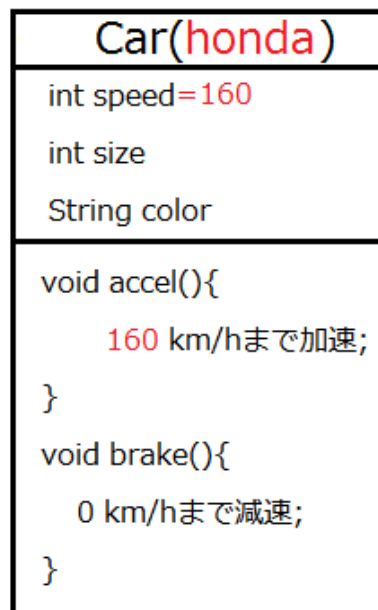
クラスを元に作られた操作できる部品



クラス

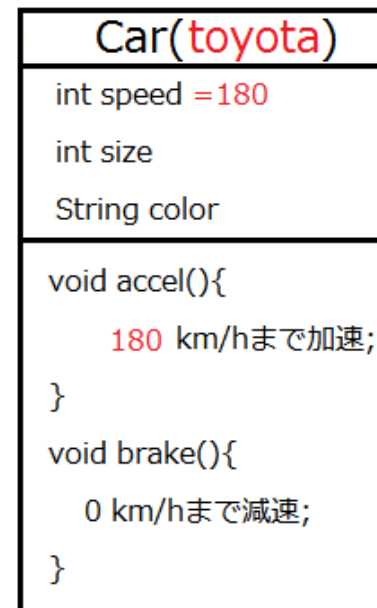
インスタンス生成

```
Car honda=new Car();  
honda.speed=160;
```



インスタンス生成

```
Car toyota=new Car();  
toyota.speed=180;
```



インスタンス生成後

インスタンス生成した クラスの変数・メソッドの使い方

- 変数を使う

変数.クラス内の変数

※メソッド内の変数は呼べない

- メソッドを使う

変数.メソッド名()

```
class Sub{  
    int a;  
    void method1(){  
        int b;  
    }  
}
```

```
public class Main{
    public static void main(String[] args){
        Sub sub1 = new Sub();    //Subクラス型のsub1を
        int i = sub1.i;        //sub1のiをMainclassのiに入れる
        sub1.i = 20;            //sub1のiの値を変更
        sub1.method1();         //sub1のmethod1メソッド
                                を呼び出し
    }
}

class Sub{
    int i=10;
    void method1(){
        System.out.println(i);
    }
}
```

宣言

Sub クラス

演習1

mainメソッドのあるクラスをAクラス
mainメソッドないクラスをBクラス
ここでは呼ぶ

- (1)AクラスとBクラスを作成
- (2)Bクラスに“Hello world2”と出力するメソッドを作る
- (3)mainメソッドから(2)で作ったメソッドを呼び出す。

演習2

Aクラス、Televisionクラスを作る

Televisionクラスの仕様

変数: int型のch メソッド1つ: chを出力する。

Aクラスから2つTelevisionクラスのインスタンスを生成
→変数chを変更

Televisionクラスのメソッドをそれぞれ呼ぶ